

令和 7 年度 社会教育委員 第 1 回定例会議の概要

1. 日時	令和 6 年 5 月 1 6 日(金) 15 : 00～17 : 10
2. 場所	市役所 3 階 302 会議室
3. 出席者	【社会教育委員】 7 名出席（柳澤正寿委員・山崎友幸委員・堀口強委員欠席） 【市職員】 吉池こども・教育部長 湯原生涯学習課長 寺澤生涯学習係主幹 宮坂社会教育指導員 平原文化課長 小野歴史文化財センター主幹 田中スポーツ課長 吉迫人権・男女共同参画課長 小林稲荷山公民館業務係長 井尻八幡公民館業務係長 柳嶋上山田公民館業務主幹 神尾屋代公民館業務係長 轟戸倉公民館業務係長 宮崎更埴図書館業務係長
4. 会議内容	【委員会の進行状況】 1 開会（湯原課長） 2 委員長あいさつ 3 吉池事務局長 あいさつ 4 協議事項（進行：小林京子委員長） （1）社会教育委員の会議・活動計画について（説明：寺澤生涯学習係主幹） （2）担当地域の確認並びに分担について（説明：寺澤生涯学習係主幹） 担当地域は案のとおり了承。委員の分担は、北信社教委連絡協議会理事・生涯学習推進本部員は小林京子委員、部落解放・人権政策確立要求千曲市実行委員に小林いせ子委員、子ども子育て会議委員に児玉委員、北信社会教育委員連絡協議会・活動情報誌は、寺澤憲一委員 （3）社会教育関連組織・予算について（説明：寺澤生涯学習係主幹） 組織、予算について説明。 （4）（5）令和 6 年度所管施設等の事業実施報告・令和 7 年度事業計画 各所管施設より説明。 文化課 歴史文化財センター スポーツ課 人権・男女共同参画課 各公民館 千曲市公民館運営協議会 市立図書館 生涯学習係 （6）家庭教育支援条例の取り組みについて（説明：寺澤生涯学習係主幹） 5 その他 部活動地域移行千曲坂城クラブについて（説明：宮坂社会教育指導員） 6 閉会（小林いせ子副委員長）

【主な協議・意見・要望等】

(○は社会教育委員の質問、▲は事務局からの答弁)

(4)(5)(6)に関すること

<歴史文化財センター>

○児玉委員

姨捨の整備事業の県道はどう整備しているか。

▲小野主幹

踏切の下の県道は、長野県千曲建設事務所で、カーブを緩くする工事をして
いる。展望駐車場の整備もする。

○寺澤委員

城山史跡公園は、入場料を取って荒砥城址などを管理しているということ
か。観音寺などとは関係はないのか。せっかくなので、結び付けて人を呼ぶ
ことができるといいと考える。荒砥城址は時間の規制があり、閉められてしま
い、朝など入ることができない。

▲小野主幹

観音寺、日本歴史館は民間のものである。復元した建物もあり、施設管理上
は、時間を区切って開けるようにしている。

○丑丸委員

古墳館は、館長が変わってからいろいろなイベントをやるようになり、いい
ことだと思う。以前より広場に人が集まるようになってきている。もっと宣
伝して、より有効活用してほしい。市民が集う場になってほしい。

<スポーツ課>

○丑丸委員

組織改編で「文化観光」という文字が入ったが、観光とどう関わらせるの
か。たとえば、ハーフマラソンの時に、温泉にどのくらい宿泊したかのよう
なアンケートはあるか。

▲田中課長

スポーツイベントなどに合わせて観光も盛り上げていければということ。ハ
ーフマラソン参加者にアンケートは実施している。回答結果では、日帰り
が多い状況であった。

<人権男女共同参画課>

○小林京子委員

小学校の人権教育の絵本の読み聞かせは、だれが行うのか。

○小林いせ子委員

去年はどんな本を読み聞かせたか。

▲吉迫課長

人権ふれあいセンターで読書のサークル活動をしている方や、センターの職
員が読み聞かせをしている。「地獄天国」の話などの絵本を読み聞かせた。

<公民館>

○宮坂社会教育指導員

戸倉公民館の「トークフォークダンス」は今年はやらないのか。

▲轟係長

資料にはないが、実施予定である。

○小林いせ子委員

屋代、八幡と一緒に上高地に行っているが、他の公民館も一緒に行くなどして、つながる場になったらいい。

○小林京子委員

「上山田子ども未来塾」とは何か。

▲柳嶋主幹

中学生を対象に、学習を教えている。毎週、月曜水曜に上山田地区の中学生が15名ほど来ている。

<図書館>

○丑丸委員

更埴西図書館に時々行っているが、利用者が少ない。近所の人に来てくれるようなおたよりを配るなど、もっと広報してはどうか。また、更埴西中学校の生徒と交流ができるとよい。

○小林いせ子委員

西図書館は特色が少ないかもしれない。更埴図書館については、今はないのだが、いすに座って本を読むことができる場所を作るといった工夫をしてほしい。

▲宮崎係長

西図書館の利用者、貸出冊数は令和5年より令和6年が少し増加した。中学生が手に取りやすい本を増やすなど工夫している。地元のスーパーには、西図書館のポスターを貼らせてもらっている。更埴図書館は椅子をいくつか設置しており、座ってくつろいで本を読む姿もある。

○小林いせ子委員

中学生に対応するのは、難しい。中学校の図書館と西図書館は本の様子が違う。中学生は西図書館に来ない。

○丑丸委員

西中の周りには若い世代が多く住んでいる。そのような家族を図書館に誘うチラシなどを作って配ってみてはどうか。

<生涯学習係>

○丑丸委員

「家庭教育支援条例」の取り組み状況、「地域の高齢者との交流・保育課」にある「サロン」とは何か。

○小林京子委員

民生委員や社協が主体でやっていることが多い、「いきいきサロン」「ふれあいサロン」などということで、歌を歌ったり、体操をしたり、食事したりお茶を飲んだりしている。会場は公民館でいろいろなことをやっている。時々園児とともに活動することがある。

	○小林いせ子委員 コミュニティスクール推進に予算がついている。どのような形で、どのようなお金は使われているのか。 ▲寺澤主幹 予算はついている。教育総務課で持っている予算であるので、確認して報告する。 ○丑丸委員 組織が変わって、児童館や児童センターは社協がやっていたが、子ども未来課に移ったのか。 ▲寺澤主幹 もともと、子ども未来課から社協に委託されている。 ▲吉池部長 指定管理者として、社協にやってもらっている。
--	--